

記入例

熊谷市子育て応援特別給付金支給申請書（新生児用）

令和 6年 1月 1日

下記対象児童の父母等が申請者となります。（父母が共に養育者である場合には、振込先口座の口座名義人を申請者としてください）

熊

次のとおりで応援特別給付金の支給を申請します。

双子など申請が必要な児童が複数いる場合には、児童数分申請書を提出してください。（1枚の申請書に複数名の児童を記入することはできません）

申請者	フリガナ	クマガヤ タロウ	生年月日		
	氏名	熊谷 太郎	連絡先		
	住所	熊谷市 宮町2丁目47番地1	対象児童との続柄	父	
対象児童	フリガナ	クマガヤ ハナコ	生年月日	R 6年 1月 1日	
	氏名	熊谷 花子	住所	□申請者と同じ（記入不要） 熊谷市 本町●●番地△△	
振込先口座	<input checked="" type="checkbox"/> ア 支給対象児童に係る児童手当又はこども医療における申請口座と同様とします。 （両者が異なる場合は、 <u>振込先口座の名義人は、対象児童の養育者である必要があります。</u> ）				
	<input type="checkbox"/> イ 下記の口座を指定します。				

※この申請書は令和5年12月9日以降に出生した児童を対象とした申請書です。

※申請期限は令和6年5月31日

養育者とは、対象児童の監護・保護を行っている対象児童の父母等をさします。父母に代わって対象児童を監護している方も養育者と認められることがあります。

■確認欄（申請者の方が、以下にチェックがある場合に限り、（チェックがない場合、支給対象児童の養育者であることが確認できず、申請が取り下げられます。）

- ①指定した振込先口座の名義人は上記対象児童の養育者です。
- ②上記対象児童は出生日において熊谷市内に住所を有しています。
- ③以下の事項を確認し、誓約・同意します。

(1) 申請書に虚偽の記載があった場合、相違があり支給要件に該当しなかった場合には支給済みの給付金について速やかに返還を求め、関係書類を提出していただきます。

ご確認のうえ、必ず全てに「✓」をいれてください。

基本台帳等の公簿等の確認を行うことや必ずしも公簿等で確認できない場合は、関係書類を提出していただきます。

（2）申請書に虚偽の記載があった場合、相違があり支給要件に該当しなかった場合には支給済みの給付金について速やかに返還を求め、関係書類を提出していただきます。

(5) 熊谷市が支給決定した後、申請書の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、熊谷市が定める期限までに養育者等に連絡・確認できない場合には、熊谷市は当該申請が取り下げられたものとみなします。

以下は、上記振込先欄の「□ イ」にチェックをつけた場合のみ御記入ください。

金融機関名	支店名	分類	口座番号 ※右詰めで御記入ください	口座名義（カナ） ※通帳の表記に合わせて下さい
1.銀行 2.金庫 3.信託 4.信連 5.農協	本・支店 本・支所			
金融機関 コード				

□イにチェックした場合限り口座情報の記入が必要です。
口座名義人が児童の養育者である必要があります。